



定期貯金

10万円ごとにもらえる

500円分 クーポン券!! ¥500

最大お一人様5千円分までプレゼント!

貯金金額10万円ごとに
500円分のクーポン券を
プレゼント致します。

クーポン券は、
新潟県内のJA直営直売所、
Aコープでご利用できます。

※一部お取扱ができない店舗がございます。詳しく
は店頭または、JAバンク新潟のホームページで
ご確認ください。

ほほえみ 笑味

JA農産物直売所クーポン券付
定期貯金



取扱期間 平成28年6月1日(水)～平成28年10月31日(月)

対象商品 スーパー定期貯金(単利型)

ご利用いただける方 個人の方

預入期間 定型方式1年/自動継続方式(元利金または元金)

預入金額 10万円以上100万円以内(新規お預け入れに限ります。)

募集金額 200億円

- 【注意事項】①原則、中途解約はできません。やむを得ず中途解約される場合は、クーポン券またはクーポン券相当額をご返却いただきます。
②初回満期日以降はクーポン券の特典は付与されません。
③取扱期間内であっても募集金額200億円に達した翌々営業日をもって、販売を終了させていただきます。
④JAバンク新潟県信連ではお取扱いしていません。

環境にやさしい貯金。
クーポン券を使ってCO2削減。
このクーポン券は、1枚につき皆さまが調理時に排出する1食分のCO2をカーボン・オフセット(*)しています。
JAバンク新潟は「トキの森プロジェクト」による新潟県の森林整備を支援するとともに、人とトキが共生する地域づくりを応援しています。
(*)暮らしの中で出してしまうCO2を森林整備等のCO2吸収活動を支援することにより埋め合わせることができます。

詳しくは、お近くのJA窓口にお問い合わせください。

耕そう、大地と地域の未来。



ホームページでもご案内しています。

JAバンク新潟

<http://www.jabank-niigata.or.jp/savings/hohoemi.php>

公益財団法人 新潟県文化振興財団

Culture Niigata

— “感動”が人をつくる —

新潟文化情報誌
カルチャーにいがた

2016.06-08
vol.87

Culture Niigata

2016.06-08
vol.87

【平成28年5月25日発行】発行・編集／(公財)新潟県文化振興財団 編集・制作／(株)東朝日広告社 デザイン／(株)アドテクソリューションズ

印刷／昭栄印刷(株)



NEXT STAGE

— 情熱の行方 —

俳優 市川月乃助

親子で楽しもう

新潟イベント情報

— シリーズ —

URAKATA

県を語る

NEXT STAGE —情熱の行方—

これからの舞台芸術を担う、新潟ゆかりのアーティストを紹介する「NEXT STAGE」今回は、新潟市出身の市川月乃助さん。歌舞伎界より、このたび劇団新派に移籍、9月に二代目喜多村緑郎を襲名する彼のこれまでの歩みと新たな旅立ちへの思いを伺った。

俳優
市川月乃助 Tsukinosuke Ichikawa

子供の頃はアクション俳優に憧れていました

—新潟での少年時代の思い出を教えてください。

小さい頃から運動が好きで、子供時代は野球やバスケット、関屋中学では陸上部でした。放課後になると信濃川の萬代橋のホテルオークラのあたりで柔軟体操をして、関屋分水路まで走って戻る練習をしていました。母は歌舞伎や音楽が大好きで、よく新潟県民会館に通っていたんですが、僕は全く興味がなくて。母に歌舞伎に誘われても一度も行ったことはありませんでした。



小学校2年生の頃 妹と新潟県民会館にて

—学生時代、アクション俳優になりたかったとか？

中学時代、俳優のジャッキー・チェンが人気で、友人みんなで塀の上から積もった雪の上に飛び降りる遊びをして。僕は木造校舎の2階からも飛び降り、それができる人は学年で数人しかいなかったの、少し自惚れていました(笑)。それで千葉真一さんのジャパンアクションクラブ(JAC)の試験を受けたら合格してしまいました。でも家族会議の結果、毎週の東京までの交通費にジャージ代など合計するとものすごい金額になるので、今は諦めようという結論になりました。仕方ないのですが、悲しくて一晩中泣きじゃくった思い出があります。このあたりから僕の運命が目まぐるしく動き始めます。

—何があったのですか？

高校時代、僕は友人とバンドを組んで楽しく過ごしていたのですが、1年の冬、妹がインフルエンザから髄膜炎を起こし、救急車で運ばれました。その後すぐに植物状態になり、僕が行った時はもう話もできなかった。父の単身赴任先の群馬に妹のような症状の患者を多く受け入れる病院があるからと、家族で群馬に引越し、僕も転校して移送の準備をしたのですが、その少し前に妹

は亡くなってしまったんです。本当につらくて悲しかったです。

—国立劇場の研修生になったきっかけは？

妹の死から立ち直れず、高校にも行かれなくなって一人新潟に帰郷。そして祖母の家に暮らし、バイトをしながら遊び呆ける毎日でした。今考えると、自暴自棄になっていたと思います。そんな時に母から、国立劇場の歌舞伎俳優研修所の募集要項を見せられ、気分が変わるかもしれないと考えたんです。JACの千葉真一さんがその頃時代劇によく出ていたので、自分もいずれはそうになりたいという気持ちもあり、それならば2年間歌舞伎の勉強をするのもいいかもしれないと思いました。

—研修所はいかがでしたか？

昭和61年に研修生になった同期は11人。当たり前ですが、歌舞伎を観たこともなかったのは僕だけでした。でも学び出したら、研修所で習うことがみな大好きになったんです。実技の基本、立廻り、長唄、鳴物、三味線など、何の知識もなかったのでスポンジに水がしみこむように吸収していきました。特に鼓と義太夫の授業が好きで、あと僕が得意だったのは「トンボ(宙返り)」。最初から難しい技も軽々とできたので、立廻りの授業では先生からよく名前を呼ばれてね。トンボができると舞台の即戦力になれるし、アクション俳優としても役に立つと、一生懸命やっていました。

—昭和63年に研修所を修了した後は？

実はこの時も歌舞伎俳優になる気はまだありませんでした。でも2年間は歌舞伎俳優として活動しないと、研修でいただいた奨励金を返却しなければならないので、とりあえず2年はやろうと(笑)。だから芸名もつけず、どこへも入門せず、本名のままで舞台に立っていました。でも国立劇場で中高生達を相手にした歌舞伎鑑賞教室でトンボを切った時、ものすごい歓声をいただきました。これが気持ち良くて舞台の味を覚え、本気で役者になりたいと思うようになりました。



修了発表会『車引』松王丸

三代目猿之助の演技に一目惚れして本格的に歌舞伎役者になる決意

—本格的に歌舞伎俳優を目指す気持ちになったのは？

ある時、三代目市川猿之助(現・猿翁)の舞台『義経千本桜』を初めて近くで見ることができました。その時、自分がこれまで抱いていた歌舞伎のイメージを覆す、スピーディーで迫力のある演技に心の底から魅了されたんです。もっとこの人を近くで見たい。そう思った時、ご縁もあり昭和63年7月に猿之助さんの弟の市川段四郎さんに入門させていただくことができ、段治郎を名乗ることになりました。

—歌舞伎界は世襲の世界だと思いますが、研修生出身だと不利なのではないですか？

もちろん、不利を承知で入りました。生まれた時から歌舞伎の中にいる方は、その時点で環境が異なります。その分、色々経験を重ねなければなりませんので、研修所を出てからは、まず名題下という最初の段階で十何年修業し名題となり、経験と知識を蓄えて、幹部を目指して勉強を重ねます。主役をはれる訳ではないけれど、大好きな歌舞伎の世界、市川猿之助という歌舞伎俳優の近くにいることができる。そういうことを承知の上で、僕は猿翁さんの演技に一目惚れし、入門したのです。

—それから異例の出世をされました。

猿翁さんが、目をかけてくださって。最初は僕が舞台上でトンボを切るのを見て「あの子いいね」と周囲に話していたのですが、その後、いわば飛び級のように役をいただくようになり、猿翁さんが創り上げたスーパー歌舞伎の『オグリ』や『八犬伝』の舞台に抜擢され、平成6年に猿翁さんの部屋子となり、「師匠」と呼ぶようになりました。



スーパー歌舞伎『新・三国志III』

この役は私よりあなたの方がいいと師匠が褒めてくれた

—猿之助(現・猿翁)さんの稽古用代役に。

歌舞伎の世界では稽古の代役は適当にという慣習があるんです。本役より上手にやってしまったら失礼だからと。だから僕も台本を手放さず、流してやっていたら師匠に呼ばれ「何を考えているの？私はお前にこの役をやらせたいんだ」とすごく怒られました。かえってびっくりしましたよ。だから次の『新・三国志』の時は、最初から真剣にやったんです。するとまた師匠に呼ばれました。今度は何を怒られるんだろうと思ったら「すごくよかった！この役は私よりあなたの方がいい」と褒めてくれ、本当にうれしかったです。

—その後、平成16年に師匠が倒れた時に代役で舞台に立ちました。

師匠が脳梗塞で入院した時に、『新・三国志Ⅲ』の舞台の代役として師匠が僕を抜擢してくれました。僕は無名だったので、当初は反対の声が多かったのに、師匠が僕以外には代役はやらせないと言ってくれました。僕としては、自分のことより師匠の体が心配でたまらなかったのですが、師匠の名を汚さぬようにがんばろうと。でも本番は僕に全く声援がなかったらどうしようと不安でした。ところがセリで舞台上がった途端、お客様から大歓声をいただき、感極まり泣いてしまいましたね。この時に心ががんばろうと思ったのが今の僕の始まりです。

—研修生ご出身であったことを考えると本当にすごいですね。

とてもありがたいことです。その後もいろいろな作品に出させていただき、師匠の作品ではスーパー歌舞伎の『ヤマトタケル』の主役もさせていただきました。あれは師匠も「われながら何でこんなしんどい作品創っちゃったんだろう」とおっしゃっていましたが、本当にハードでした。でも役者がしんどい時は、お客様は逆に喜んでくださっているの、それを励みにがんばりましたね。



この期間は絶対に無駄にならない



6月に挑戦する『国定忠治』

—その後、足の手術でしばらく舞台に立てませんでした。

実は怪我にはずっと悩まされていたんです。トンボが大好きで一日数十回も飛んでいたからか、最初に半月盤を損傷して、ごまかしつつ舞台に立ち、手術を考えていた矢先、師匠が倒れて僕はそれどころじゃなくなった。そこから8年間放置していたら、ひどいことになっていたんですね。膝の手術後、当初は全快まで6年かかるとまで言われました。休んでいる間は本当に苦しかったです。自分がまったく舞台に上がれないのに、自分のいた場所に他の人が入り、進行している。気持ちも落ち込みました。でも人が憧れる仕事をしているんだから、落ち込んでばかりはいられないと思い、できることから始めることにしました。

—どんなことを？

まず足が動かなくてもできる朗読や声優の仕事から始めました。そして足が徐々に直ってきたら翻訳劇にも。でもね、最初はどうしても歌舞伎の舞台の穴埋めのような気持ちでやっていたと思うんです。その時に、新派の森本健介さんが「今は迷っていると思うけど、この期間にいろいろ挑戦することは絶対に無駄にならない」と言ってくれました。それを聞いて本当にそうだと考え、自分からテレビのプロデューサーに売り込みドラマに出たり、太秦で主役級ではなくても時代劇に出演したりしました。外に出たことで、楽なほうに流れず、なるべく厳しいほうに進もうと考えるようになるなど、本当に何一つ無駄がなかったように思います。

新派に移籍し 二代目喜多村緑郎を襲名

—今年1月に劇団新派に移籍することになったのは？

僕が新派のお芝居に最初に出演したのは平成23年の『日本橋』という作品です。その前から新派の名作の勉強会も出させていただいていたのですが、実際に演じてみると、すごく魅力があって。特に平成25年の『婦系図』の早瀬主税という役は、もう一度演じてみたかった。歌舞伎の世界では、同じ役をやる機会はなかなかありません。でも新派ならこれから先、同じ名作を2回、3回と演じ、自分が一つの役を30代、40代、50代と続けて演じることがあるかもしれない。古典をやっている身として非常に興味を覚えたんです。また新派のお芝居は僕にとっては歌舞伎と何ら変わりがない伝統的なもので、ぜひやってみたくて思いました。

—秋には新派の礎を作った喜多村緑郎の名跡を二代目として襲名することが決まりました。

それは夢にも思っておらず、恐れ多いの一言です。こういうことはいくら自分がしたくてもできるものではないですからね。それまで歌舞伎の御曹司の方が襲名していくのを、うらやましく見ていたことにも気づき、ご縁をいただき天にも昇る気持ちです。同時にえも言われぬ大きなものを背負う気持ちもあり、このところ毎日、襲名披露公演を夢に見てはうなされています(笑)。幕が開いたらお客様が一人もいないとか、扇子を忘れたとかね。本番が無事に終わることを祈るばかりです。

—今後、新派でどのように活動したいですか？

新派の演劇は明治と大正時代に作られた作品ですから、現代の日本人の心の故郷のようなものです。リアルな中にある様式美を表現してみなさまにより楽しんでいただきたいですね。また新作を演じていくと同時に、古典の掘り起こしもして、自分にしかできない何かを探していきたいと思っています。6月には、20代の頃より師匠に勧められていた『国定忠治』に挑戦します。新国劇の代表的な作品として広く知られていますので、是非、多くの方に観に行らしていただきたいですね。先日は実際に赤城山へ伺って、その空気を感じてきました。気合十分です！新派に骨を埋める覚悟ですが、もちろんオファーがあれば歌舞伎の舞台にも出演させていただきたいですね。



Question & Answer

Q. 休日の過ごし方は？

映画や芝居を見に行ったり、ゴルフに行ったりします。あとどれだけ生きられるかわからないので(笑)、だらだら過ごさないようにしています。

Q. 一番、リラックスするのはどんなとき？

新潟に戻っている時です。生まれた場所の近くのホテルにいつも泊まるのですが、部屋から佐渡汽船の乗り場を見たり、埠頭のあたりを散歩するととてもほっとします。

Q. いまハマっているものは？

ゴルフです。本当はいけませんが、時々ゴルフ場の芝生の上で寝転んでリフレッシュするのが好きです。あとは、大好きなチャンバラ映画や次の舞台『国定忠治』の映像を見て心躍らせています！

Q. ご自身の性格を自己分析すると？

怠け者。放っておくとずっとダラダラしてしまうので、意識的に休日も予定を入れ、何事も楽なほうに流れないように気をつけています。

市川月乃助

昭和44年新潟市生まれ。昭和63年3月、国立劇場第9期歌舞伎俳優研修修了。同年4月、『仮名手本忠臣蔵』で初舞台。7月に市川段四郎に入門し、市川段治郎を名乗る。平成6年3月に三代目市川猿之助(現・猿翁)の部屋となり、平成12年4月の『新・三国志』で名題昇進。平成16年『桜姫東文章』では、坂東玉三郎の相手役を勤め、翌年、スーパー歌舞伎『ヤマトタケル』に主演。平成23年に市川月乃助と改名。平成28年1月より劇団新派に入団した。

公演情報

六月新派特別公演

6月2日(木)～25日(土) 三越劇場

演目/一、深川の鈴 二、国定忠治

出演/波乃久里子、市川月乃助、笠原章、伊吹吾郎 ほか



市川月乃助改め二代目喜多村緑郎 襲名披露 九月新派特別公演

9月1日(木)～11日(日)新橋演舞場 9月17日(土)～25日(日)大阪松竹座
詳しくは松竹公式サイトwww.shochiku.co.jp

写真提供:松竹 撮影協力:国立劇場(東京都)

～子どもとワクワク・ドキドキを～ 親子で楽しもう

イベントなど

クジラが星に還る海 -STARS OF LIFE-

6/19(日)まで 新潟県立自然科学館

【上映時間】
平日 11:00/15:00
土日祝 10:30/12:30/13:30/15:30
(プラネタリウム券売は上映5分前まで)
月曜休館(祝日の場合はその翌日)

海の中に星空が現れる日があるという。最も
勇敢に生きたものだけが見ることができると
いう星空が…。幼い頃、母から聞いた伝説を
追い求める一頭のクジラ。世界中をめぐる冒
険の末にたどり着いたそこには…。



©公益財団法人科学技術広報財団

料金

一般 210円 小・中学生 100円
※別途入館料が必要(一般 570円 小・中学生 100円)

関連イベント

マミーズ プラネタリウム(同上映内容)
小さなお子さまを連れてママ&パパのための
特別上映会。泣いたりしゃべったりはお互い様!
6/8(水) 13:00 定員200名
未就学児を連れてママ&パパは
【すこやか減免】適用で1名入館無料

主催・お問合せ

新潟県立自然科学館
025-283-3331

ミュージカル・演劇・舞踊

助成事業 6/10(金)発売開始

ベイビードラマ&パフォーマンスフェスティバル 「Baby Space」(海外作品)

8/29(月)・8/30(火) りゅーとびあ ギャラリー
各日 ①10:30 ②14:30

「赤ちゃんにも生のステージの出会いを!」がコンセプトのフェスティバルです。中でもセルビアからの目玉作品「BabySpace」は展示スペースを製作し、その空間で親子がパフォーマンス鑑賞。赤ちゃんの鋭敏な五感にパフォーマンスたちがやさしく動きかけます。世界で注目の舞台芸術を体験できる貴重な機会にぜひご参加ください。



料金

ペア券 1,500円
※各回20組限定(赤ちゃん・大人1対1のペア限定)

主催・お問合せ

子ども劇場おやこ劇場新潟県センター
025-264-7060

美術展・写真展

お菓子と新潟

7/15(金)~9/4(日) 新潟県立歴史博物館

9:30~17:00 初日は12:00から(券売は16:30まで)

月曜休館(祝日の場合はその翌日)ただし8/1、15は開館

お菓子の起源は、木の実や果物と
考えられており、現在の和菓子の多
くは江戸時代に登場しました。お菓
子は四季折々の行事でも用いられ
人々の生活にも密着し、今では米
菓は新潟の重要な産業となってい
ます。生活に身近なお菓子の歴史
を新潟の歴史と交えて紹介します。



十返舎一九「金草鞋」新潟県立歴史博物館所蔵
高田の高橋船屋のにぎわい

料金

一般 610円 高校・大学生 400円
中学生以下 無料

関連イベント

講座「お菓子と新潟～江戸時代を中心に～」
7/23(土) 13:30
講師:渡部浩二(新潟県立歴史博物館研究員)
定員50名(要申込) 研修室

講演会「和菓子の魅力」

8/21(日) 13:30
講師:中山圭子氏(株式会社虎屋 取締役 虎屋文庫専門職)
定員150名(要申込) 講堂

主催・お問合せ

新潟県立歴史博物館
0258-47-6130

新潟イベント情報

県内で行う様々な催物をお届けします。
会場に足を踏み入れると、そこは別世界。
是非、体感してみてください。

「新潟イベント情報」への掲載をご希望の方は、下記までご連絡ください。
次号vol.88は、8月下旬発行予定です。7月上旬までに、9月～11月の催物情報をお寄せください。

(公財)新潟県文化振興財団 事業課「カルチャーにいがた」係

TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818 E-mail jigyou@niigata-bunka.jp

※【助成事業】は(公財)新潟県文化振興財団助成事業です。
※主催者等の都合により、内容等が変更になる場合があります。また、未就学児は入場不可の場合があります。☺託児ありの公演には託児室を設置します。(要予約)
詳細については、各問い合わせ先へご確認ください。

ホームページ「新潟文化物語」にも各種催物情報を掲載しています。
掲載をご希望の方はホームページ上から登録をお願いします。

新潟文化物語 検索

分野別アイコン

コンサート

ミュージカル・演劇・舞踊

古典・伝統

美術展・写真展

イベントなど

コンサート

胎内市産業文化会館開館20周年記念事業 東京音楽大学シンフォニーオーケストラ in 胎内

6/5(日) 14:00 胎内市産業文化会館

長い歴史に培われた伝統ある東京音楽大学シンフォニーオーケストラは、東京芸術劇場で毎年「定期演奏会」を行っているほか、海外でも延べ30余りの都市で公演を行っています。



出演: 現田茂夫(指揮)、
福田ひろみ(ヴァイオリン)、東京音楽大学シンフォニーオーケストラ
曲目: メンデルスゾーン/劇音楽《真夏の夜の夢》序曲 小短調 作品21
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 小短調 作品64
ブラームス/交響曲 第2番 二長調 作品73

料金 全席自由 2,000円 高校生以下 1,000円(当日各500円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 胎内市産業文化会館 0254-43-6400

【主催】胎内市教育委員会

コンサート

宝くじ文化公演 ウィーン少年合唱団コンサート

6/6(月) 19:00 加茂文化会館

6/8(水) 19:00 糸魚川市民会館

《ウィーン少年合唱団と巡る四季》と題して世界各地の春、夏、秋、冬にちなんだ曲を弾むように祈るように澄んだ歌声が響きわたります。宝くじの助成で通常の半額程度という特別料金です。



出演: ウィーン少年合唱団(シューベルト組)、
オリヴァー・シュテッヒ(カールマイスター)
曲目: ヨハン・シュトラウスⅡ世/ポルカ「観光列車」、ウェルナー/野ばら、ドビュッシー/春のあいざつ、森山直太郎/さくら、ガーシェン/サマータイム 他

料金 全席指定 3,000円 高校生以下 1,500円(当日各500円増)
※宝くじ助成による特別料金です。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 加茂文化会館 0256-53-0842 糸魚川市民会館 025-552-5900

【主催】加茂市、加茂文化会館(加茂公演のみ) 糸魚川市、糸魚川市教育委員会(糸魚川公演のみ)、新潟県、(一財)自治総合センター

コンサート

チェロ&ピアノ デュオリサイタル フランソワ・サルク&成嶋志保

6/12(日) 14:00 新潟市音楽文化会館

新潟出身で、現在はフランス・ナント市に在住し、演奏活動をフランス各地で行っている成嶋志保(ピアノ)と、イザール弦楽四重奏団で5年間チェリストを務め、ピエール・ブレーズに「繊細さと優雅さのある演奏」「桁外れのカリスマ」と絶賛された、フランソワ・サルク(チェロ)のデュオリサイタル。



曲目: ポッパー/「ハンガリー狂詩曲」作品68、ブラームス/チェロ・ソナタ 第1番 小短調 作品38、フォーレ/「エレジー」、ドビュッシー/チェロ・ソナタ、ショスタコーヴィチ/チェロ・ソナタ 二短調 作品40

料金 全席自由 3,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催・お問合せ プロジェクト・ロワール 025-233-4355(成嶋)

コンサート

創立10周年記念 新潟シティ合唱団 コール・トゥッティ 第5回定期演奏会

6/18(土) 14:30 りゅーとびあ コンサートホール

創立10周年を迎え、バロックから現代までの幅広い楽曲に挑戦します。コール・トゥッティならではの、時空を超えた壮大な世界観をどうぞお楽しみください。



音楽監督: 時任康文
出演: 藤牧正充(指揮)、神田将(エレクトーン)、清水理恵(ソプラノ)、小泉詠子(メゾソプラノ)、小山瑠美子(メゾソプラノ)、斉藤美和子(ピアノ)、内海信子(ピアノ)、新潟シティ合唱団コール・トゥッティ
曲目: カール・ジェンキンス/STABAT MATER、ヴィヴァルディ/Gloria 他

料金 全席自由 2,000円(当日300円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 025-275-5855(山田)

【主催】新潟シティ合唱団コール・トゥッティ

🎭 古典・伝統

市川染五郎×中村勘九郎×中村七之助
これが新しい歌舞伎!新しいエンターテイメント!
シネマ歌舞伎 阿豆流為(アテルイ)

6/25(土)~7/15(金) イオンシネマ新潟南

※上映スケジュールはお問合せ先まで
2015年7月に上演され、大好評を博した歌舞伎NEXT「阿豆流為(アテルイ)」は、劇団☆新感線で数々の傑作を世に送ってきた、いのうえひでのりと中島かずきが、満を持して初めて挑んだ作品です。演劇の可能性をひろげた新たな歌舞伎誕生の瞬間と躍動感溢れる映像美をぜひ劇場でお楽しみください!



上映時間:185分

料金 一般 2,100円 大学生以下 1,500円
※特別鑑賞券1,800円(～6/24まで販売)

お問合せ イオンシネマ新潟南 025-385-8787

🎵 コンサート

👤 託児あり

北区フィルハーモニー管弦楽団
第5回定期演奏会

6/26(日)14:00 新潟市北区文化会館

“もっとオーケストラを身近に、もっと音楽を楽しく”をモットーに、気軽に楽しめる音楽を北フィルがお届けします。

出演:長谷川正規(指揮)、北区フィルハーモニー管弦楽団
曲目:ブラームス/大学祝典序曲
作品80、チャイコフスキー/幻想序曲「ロメオとジュリエット」、ベートーヴェン/交響曲第5番 ハ短調「運命」作品67



料金 全席自由 1,000円(当日200円増) 中学生以下 500円(当日100円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 演奏会係 080-5938-5523

【主催】北区フィルハーモニー管弦楽団

🎵 コンサート

👤 助成事業

歌と邦楽による
竹取ものがたりー上越公演ー

7/17(日)14:00
上越文化会館 大ホール

上越出身のソプラノ歌手宮澤彩子と糸魚川出身のバリトン歌手石塚勇が美しい和楽器の音色とコラボし幻想的な「竹取ものがたり」を奏でます。地元の邦楽、合唱愛好家も出演いたします。ぜひ、ご来場ください。



〈第1部〉山本邦山作曲「竹彩々」、長澤勝俊作曲「樹冠」、坂田誠山作曲「匠」
〈第2部〉歌と邦楽による「竹取ものがたり」

料金 全席自由 2,000円 高校生以下 無料

お問合せ 公演実行委員長 025-525-5520(明間原山)

【主催】歌と邦楽による「竹取ものがたり」公演実行委員会

🎭 古典・伝統

👤 託児あり

松竹大歌舞伎

7/26(火)
昼の部 13:30 夜の部 18:00
新潟県民会館 大ホール

毎年恒例、大人気の「松竹大歌舞伎」。今回は豊かな演技力で歌舞伎以外でも多彩な活躍を見せる市川染五郎が、「忠臣蔵」を題材にした「松浦の太鼓」を演じます。

出演:市川染五郎、市川高麗蔵、中村歌昇
中村孝太郎、嵐橋三郎 他
演目:一、ご挨拶 二、晒三番叟
三、松浦の太鼓 四、粟餅



【松浦の太鼓】松浦鎮信(市川染五郎)

料金 全席指定 特等席 6,000円 一等席 4,500円 二等席 2,500円
歌舞伎初めて席 1,000円 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団

✔ イベントなど

渋谷駿 1stマジックツアー Restart

7/1(金) 18:30
新発田市生涯学習センター

7/8(金) 18:30
新潟市東区プラザ

7/18(月・祝) 18:30
長岡リリックホール シアター

新作イリュージョンをはじめ、初の和風アクト、2年ぶりのMJアクトなど、世界で活躍する若きマジシャン渋谷駿が織り成す華麗な世界をお楽しみください。

出演:渋谷駿、KAHO ゲスト:ジャグラーエージ(新発田)、ジョージ本田(新潟・長岡)



料金 全席自由 3,000円 高・大・専門学生 2,000円
中学生以下 1,500円(当日各500円増)

主催 オフィスエスツーアート 090-7565-7532(渋谷)

✔ イベントなど

国登録有形文化財
飯田邸公演～飯田邸×ゆき逢ひ×晩翠堂音楽会～

7/9(土)15:00 国登録有形文化財 飯田邸

上越市に500年続く飯田氏の旧家を舞台に、芸能がどのように誕生し発展を遂げていくのかを、豪華出演者による座談、ライブ、そして全員参加の輪踊りを通してその軌跡を辿る公演です。

出演:小島千絵子、朋郎、八丈太鼓の会、長尾景友、内山江差夫、縄三四郎、地域の子供たち

〈第1部〉トークイベント「風土と芸能のキセキ～晩翠堂音楽会からの手紙」
〈第2部〉ゆき逢ひライブ
〈第3部〉地域芸能「ほたるのこおどり～大団円」



料金 全席自由 4,500円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 大島まちづくり振興会 025-594-3122 縄企画 090-5567-0364

【主催】飯田邸保存会

🎵 コンサート

👤 託児あり

「TOKI弦楽四重奏団2016」演奏会

7/28(木)19:00 新潟市音楽文化会館
7/31(日)14:00 上越文化会館 大ホール

新潟県を中心に国内広くクラシック演奏会を展開するTOKI弦楽四重奏団が、元鼓童の篠笛奏者・山口幹文さんをゲスト演奏者に迎え、新たな音世界を創造します。

出演:TOKI弦楽四重奏団 岩谷祐之(ヴァイオリン)、平山真紀子(ヴァイオリン)、鈴木康浩(ヴィオラ)、上森祥平(チェロ)
ゲスト:山口幹文(真笛・篠笛奏者)
曲目:シュルホフ/弦楽四重奏曲 第1番 作品8 Wv.72、篠笛独奏、ベートーヴェン/弦楽四重奏曲 第7番 ヘ長調 作品59-1《ラズモフスキー第1番》他



料金 新潟公演 全席自由 3,000円 学生 1,500円(要学生証) ※未就学児の入場はご遠慮ください。
上越公演 全席自由 2,500円(当日500円増) 小・中・高校生入場無料(要学生チケット)

主催 (新潟公演) TOKI弦楽四重奏団実行委員会 025-222-0707
お問合せ (上越公演)上越文化会館 025-522-8800

🎵 コンサート

👤 託児あり

長岡リリックホール開館20周年記念 新潟県立近代美術館連携事業
澤クワルテットコンサート～目できく音、耳でみる絵～

7/13(水)13:30
長岡リリックホール コンサートホール

新潟県立近代美術館で開催される「モネ展」と連携した、日本を代表する弦楽四重奏団・澤クワルテットのコンサートです。絵画を投影しながらトークとともにお届けする、モネの世界と音楽の芸術溢れる贅沢な時間をお過ごしください。

出演:澤クワルテット(澤和樹、大関博明、市坪俊彦、林俊昭)
曲目:ラヴェル/弦楽四重奏曲 他



料金 全席指定 2,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 (公財)長岡市芸術文化振興財団 0258-29-7715

🎵 ミュージカル・演劇・舞踊

親の顔が見たい

7/16(土)18:00・7/17(日)14:00
新潟市江南区文化会館

いじめを苦に自殺した生徒の遺書に名前が書かれていた生徒たちの親が集められた。年齢、生活環境、職業が異なる親たちは、事実の究明をよそに、自分たちの子どもを擁護することに終始する。子どもたちのいじめを通して親の「顔」があぶりだされていく。親にとつての正義とは一体何なのか…殺伐とした空気の中で繰り広げられる人間模様をご覧ください。

作:畑澤聖悟 演出:大作綾



稲古風泉

料金 全席自由 1,000円(当日200円増)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市江南区文化会館 025-383-1001

【主催】江南区演劇公演実行委員会

🎵 コンサート

👤 5/29(日)発売開始

新生しばた記念事業
山形交響楽団 新発田公演

7/31(日)16:00 新発田市民文化会館

昨年に続き山形交響楽団の新発田公演を開催します。今回は注目の指揮者・山下一史氏を迎えベートーヴェンの交響曲第6番、ウェーバーのクラリネット協奏曲第2番などを演奏します。

出演:山下一史(指揮)、川上一道(クラリネット)、山形交響楽団
曲目:モーツァルト/ディベルティメントへ長調 K.138、ウェーバー/クラリネット協奏曲第2番 変ホ長調作品74、ベートーヴェン/交響曲第6番へ長調作品68「田園」



料金 全席指定 2,000円
※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催 新発田市民文化会館 0254-26-1576

🎵 ミュージカル・演劇・舞踊

👤 託児あり 5/27(金)発売開始

劇団四季ミュージカル「ウェストサイド物語」

8/19(金)18:30・8/20(土)13:00
新潟県民会館 大ホール

燦然と輝く青春の傑作。この舞台を観なければ、ミュージカルは語れない。最新演出版『ウェストサイド物語』どうぞお見逃しなく!



撮影:下坂敦俊

料金 全席指定 S席 8,000円 A席 6,000円 B席 3,000円
※3歳以上有料(膝上鑑賞不可)。3歳未満の着席鑑賞は有料。

お問合せ 新潟県民会館 025-228-4481

【主催】(公財)新潟市芸術文化振興財団、劇団四季、新潟日報社、BSN新潟放送

第29回面怡会能面作品展
-面怡会会員と吉川花意-

6/1(水)~6/5(日)
NSTギャラリー
10:00~17:00 (最終日は16:00まで)

能楽と共に発展してきた「能面」。実際に能舞台上で使用される能面の制作を目指し、能面師吉川花意が主宰する面怡会会員が、この一年間に制作した能面約50面を展覧します。この機会にぜひ悠久なる和の歴史の世界をご堪能ください。



万福(まんぷ) 吉川花意作

関連イベント
同会場にて池坊小野蒼峰の生花の展示があります。

料 金	入場無料
主 催 お問合せ	面怡会 025-269-4631 (伊藤)

越後人のねばり
~鈴木牧之、吉田東伍、諸橋轍次、原久一郎~

7/3(日)まで にいがた文化の記憶館
10:00~18:00 (入館は17:30まで) 月曜休館

新潟人の県民性ともいわれる「勤勉さ」や「ねばり強さ」をキーワードに、越後の先人が長い時間をかけて成し遂げ、今なお各分野で評価される偉業を一堂に紹介します。



関連イベント
シンポジウム「越後人のねばり
~鈴木牧之、吉田東伍、諸橋轍次~」
6/5(日) 14:00 定員80名(要申込)
参加費 500円 メディアシップ 6F ナレッジルーム
月いちレクチャー「気骨の人」
学芸員による解説会
5/28(土)、6/25(土) 各回 14:00 参加無料(要入館券)

料 金	一般 500円 高校・大学生 300円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	にいがた文化の記憶館 025-250-7171

「第32回日本の自然」写真展

6/11(土)~7/18(月・祝) 水の駅「ビュー福島潟」
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)

「いつまでも守り続けたい日本の自然」写真コンテスト。4986点の応募作の中から選ばれた、入賞・入選作品98点を展示します。また4Kテレビによる作品展示も行いますので、皆さまお誘いあわせのうえぜひお越しください。



最優秀賞「興味津々」市川節子

関連イベント
福島潟自然かんざつ会
レンジャーが福島潟の旬を案内します。
(小雨決行・雨天中止)
6/11(土)、6/26(日)
両日 13:30~15:30
定員各20名(申込不要) 参加無料
1F 受付集合(野外を歩ける服装)

料 金	一般 400円 小・中・高校生 200円
主 催 お問合せ	水の駅「ビュー福島潟」 025-387-1491

『良寛の墨宝展』~清楚な書風を求めて~

6/30(木)まで 良寛記念館
9:00~17:00 (入館は16:30まで)

良寛の書が美しいといわれる所以はなんでしょうか。本展では良寛の書の技術がどのようなものなのかをご紹介します。作品をつくる良寛の性格と生き方に触れてみませんか。



山田家所蔵 谷文晁画「富士」

関連イベント
併設特別展「山田家の墨宝典」
長岡市七日市の大庄屋山田家、良寛と関わりがあった墨客等の作品を初公開。
ギャラリートーク
5/29(日) 10:00
解説:永寶卓(良寛記念館学芸員・館長代理)
参加無料 展示室

料 金	一般 400円 高校生 200円 小・中学生 100円
主 催 お問合せ	良寛記念館 0258-78-2370

富岡惣一郎「幽玄の美」

7/11(月)まで 南魚沼市トミオカホワイト美術館
9:00~17:00 (入館は16:30まで) 水曜休館

富岡が描いた「白の世界」は森羅万象に及び、神秘的で言葉では言い表せない幽玄の美しさが存在しています。トミオカホワイトと呼ばれる白と独自の画法で、30年以上にわたりキャンパスに刻んできました。本展では、霧に包まれた桂林の山河や上空から鳥の目となってとらえた険しい雪山、何万年もかけて作られた氷河など、奥深く荘厳ともいえる自然美を展示します。



「桂林山水・霧・水上より」

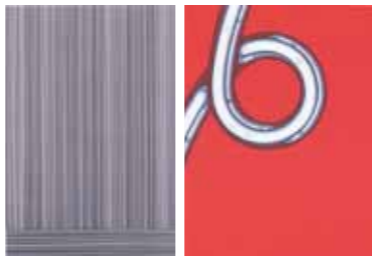
料 金	一般 500円 小・中・高校生 250円
主 催 お問合せ	トミオカホワイト美術館 025-775-3646

第5回シルクスクリーン国際版画ビエンナーレ展
~佐渡巡回展~

前期 6/1(水)~6/30(木)
後期 7/1(金)~7/25(月)

佐渡版画村美術館
9:00~17:00 (最終日は14:00まで)

数多くある版画技法の中で孔版画の技法の一種であるスクリーンプリント「第5回ビエンナーレ展」が新潟県で初めて佐渡で開催されます。入賞・入選作品100点を前期50点、後期50点に分けて展示を行います。伝統文化を写しとる作品を通して国際交流の場をぜひお越しください。



大賞・松村 宏「horizontal-vertical」 準大賞・武田 律子「旋」2015-19

料 金	一般 400円 小・中・高校生 200円
主 催 お問合せ	佐渡版画村美術館 0259-74-3931

開館20周年
刀匠・天田昭次 作品展

6/10(金)~7/31(日)
星と森の詩美術館
9:30~17:00 (入館は16:30まで)

火曜休館(祝日の場合はその翌日)
星と森の詩美術館の所蔵品三柱のひとつである、天田昭次師の刀剣展を開催します。収蔵の第一作となった七星剣をはじめ、10余口を展覧します。



天田昭次「七星剣」平成七年正月吉日 刀(直刀)

同時開催
十日町石彫プロムナードの作家たち2016
出品作家:下川昭宣、林宏、坂井達彦、井上妻
出品4作家によるギャラリートークも開催予定です。
7/23(土) 14:00

料 金	一般 500円 小・中学生 200円 未就学児 無料
主 催 お問合せ	星と森の詩美術館 025-752-7202

天野喜孝展
進化するファンタジー、夢、冒険、ロマン

6/19(日)~8/21(日) 新潟市新津美術館
10:00~17:00 (券売は16:30まで)

月曜休館(祝日の場合はその翌日) ただし、6/20、7/25、8/15は開館

画家、デザイナー、イラストレーターとして時代の最前線で活躍する天野喜孝氏。人気アニメキャラクターのデザインや独立後はイメージレーション豊かなキャラクターデザインで人々を惹きつけてきました。本展では代表作の原画や映像をはじめ最新作に至るまで、制作の全容を紹介するとともに、今なお魅力溢れる天野ファンタジーの軌跡をたどります。



FF2/バケージイラスト ©YOSHITAKA AMANO

料 金	一般 1,000円 高校・大学生 800円 中学生以下 無料
主 催 お問合せ	新潟市新津美術館 0250-25-1300

池山阿有「風景・人物・デッサン」作品展

7/23(土)~9/11(日) 弥彦の丘美術館
9:00~16:30

「昭和50年を起点にあれやこれやモチーフを模索しながら『畑ばた』にたどりついた。かたわら自分の心の中に何かしらの蓄えを願ってデッサン写生をしてきた。」と語る見附市出身・在住の池山阿有氏。風景画や人物画、デッサン等の展示を通して、その作品の魅力に迫ります。



「北風」

料 金	一般 300円 小・中学生 150円 ※小・中学生は夏休み期間中無料
主 催 お問合せ	弥彦の丘美術館 0256-94-4875

マルモッタン・モネ美術館所蔵 Musée Marmottan Monet
モネ展

6/4(土)~8/21(日) 新潟県立近代美術館
9:00~17:00 (券売は16:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日) ただし、8/1以降無休

クロード・モネは生前成功した画家ですが、自らが所有していた作品はバリのマルモッタン美術館に遺贈され、同館は世界有数のモネ作品を所蔵する美術館となりました。本展ではこのコレクションを中心に、画家が10代で描いたカリカチュア(風刺画)や、代名詞である「睡蓮」の連作、晩年に白内障を患ってからも精力的に描き続けた「日本の橋」などをご紹介します。



クロード・モネ(睡蓮) 1903年 Musée Marmottan Monet, Paris ©Bridgeman-Giraudon

料 金	一般 1,500円 高校・大学生 1,300円 中学生以下 無料
お問合せ	新潟県立近代美術館 0258-28-4111

【主催】新潟県立近代美術館、マルモッタン・モネ美術館、TeNYテレビ新潟、モネ展新潟実行委員会

第二回 アール・ブリュット展 in 上越 助成事業

7/23(土)~8/14(日) ミュゼ雪小町
9:00~18:00

「アート(art)」は「芸術」、「ブリュット(Brut)」は「磨かれていない」「(加工されていない)生のままの」という意味を表すフランス語で、画家のジャン・デュビュッフェが考案した概念です。障害のある人や、正規の美術教育を受けていない人々が伝統的な文化や社会の風潮に流されることなく、独自の発想と方法により制作した作品をぜひご覧ください。



料 金	入場無料
主 催 お問合せ	社会福祉法人 みんなでいきる 025-530-7260

みつけ市民ギャラリー
「ギャラリーみつけ」オープン!

使い方いろいろ、創作活動や発表・鑑賞のフリースペース「ギャラリーみつけ」が3/12にオープンしました。「癒しの空間」「交流の場」、そして「発表の場」としてぜひご利用ください。

開館時間	10:00~22:00 (入館は21:30まで) 月曜休館(祝日の場合はその翌日)
施設	1F:展示室1、展示室2、ラウンジ、ぶらっとルーム 2F:フロア&展示室、常設展示室
交通案内	車:北陸自動車道「中之島・見附IC」から5分 電車:JR見附駅から徒歩20分 〒954-0059 見附市昭和町2-4-1

企画展	関連イベント
手作り紙芝居コンクール受賞作品展 全国で開かれる手作り紙芝居コンクールで受賞した作品を紹介、見附市の小学生による作品も展示します。 6/14(火)~6/26(日) 1F 展示室2	講座「手作り紙芝居を作ろう・演じよう」 自分だけのオリジナル紙芝居作品を作り上げ、実際に発表してみませんか。 詳細はお問合せ先まで。



お問合せ	ギャラリーみつけ 0258-84-7755
------	-----------------------

新潟県次世代の舞台芸術 担い手育成事業

県内の文化施設等からなる「次世代の舞台芸術担い手育成事業実行委員会」では、子どもたちが優れた文化芸術に気軽に触れることができる機会を積極的に提供し、次世代の舞台芸術を担う人材を育成するため、県内各地で公演を実施します。この事業には文化庁の「文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業」を活用しています。

<参加団体>

糸魚川市民会館・魚沼市小出郷文化会館・柏崎市文化会館アルフォーレ・上越文化会館・新潟市北区文化会館・りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館・新潟県・(公財)新潟県文化振興財団

ミュージカル・演劇・舞踊 託児あり 6/24(金) 発売開始

りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コース
APRICOT 2016夏季公演
「APRICOTの銀河鉄道の夜」

8/11(木・祝) 13:00・18:00・8/12(金) 11:00・16:00

りゅーとびあ 劇場

りゅーとびあで活動続ける子どもの劇団APRICOTの誕生15周年を記念して、宮沢賢治の不朽の名作「銀河鉄道の夜」を舞台化。2人の少年の心の旅を、子どもたちの瑞々しい感性で描きます。

原作:宮沢賢治 脚本:笹部博司
音楽:野瀬珠美 演出:戸中井三太
出演:APRICOT



APRICOT&劇団ひまわり合同特別公演「赤毛のアン」(2015年8月)

料金 全席自由 700円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ りゅーとびあ 025-224-7000

ミュージカル・演劇・舞踊 託児あり 5/28(土) 発売開始

人形劇団プーク
「怪じゅうが町にやってきた」

7/31(日) 11:00

新潟市北区文化会館

上半身は鷲、下半身はライオンという伝説の怪じゅうグリフィン。その怪じゅうと心を交わす神父、子どもたちと、町から追い出そうとする大人たちが繰り広げるファンタジーと風刺の物語。



料金 全席指定 大人 2,000円 3歳~小学生 1,000円 親子ペア 2,800円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。

お問合せ 新潟市北区文化会館 025-388-6900

ミュージカル・演劇・舞踊 7月中旬発売予定

キッズ・ミュージカルプロジェクト
魚沼産☆夢ひかり 第11回本公演「心結び」

9/18(日) 11:00・16:00・9/19(月・祝) 11:00

魚沼市小出郷文化会館

新潟県の魚沼地域の子も達で結成されている魚沼産☆夢ひかりの本公演! プロの講師陣・スタッフを揃えた本格的ミュージカルです。今年は震災復興をテーマにした夢ひかりオリジナルストーリーを、子ども達が精一杯演じます。

演出・脚本:小口真澄
出演:魚沼産☆夢ひかりの子も達



平成27年9月「オズの魔法使い」公演

料金 全席自由 1,500円(当日300円増)
高校生以下 1,000円(当日200円増) ※障がい者手帳をお持ちの方同額

お問合せ 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811

下記公演は、8月25日号で詳しくお知らせします!

コンサート

シエナの響シリーズ(ワークショップ付き)
(シエナ・フォレスト、シエナ・サクソ、シエナ・ブラス5)

10/30(日)、12/3(土)、2017/2/4(土)各13:30 予定 上越文化会館

コンサート

0歳児から大人まで楽しめるオーケストラ・コンサート

11/5(土) 13:30 上越文化会館

ミュージカル・演劇・舞踊

東京バレエ団
「くるみ割り人形」全2幕

12/23(金・祝) 14:00 柏崎市文化会館 アルフォーレ

ミュージカル・演劇・舞踊

小川未明 子どもたちの朗読とフラメンコ
「港についた黒んぼ」

2017/3/12(日) 2回公演時間未定 上越文化会館

ミュージカル・演劇・舞踊

りゅーとびあ演劇スタジオ キッズ・コースAPRICOT
2017春季公演

2017/3/18(土)・3/19(日) 時間未定 新潟市江南区文化会館

ミュージカル・演劇・舞踊

いといがわステージライブ・卒業公演(仮称)

2017/3/19(日) 時間未定 青海総合文化会館

新潟県文化振興財団 平成28年度事業のご案内

県内各地のホールなどと共催で以下の公演を実施します。

ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり

劇団四季 さらに深く、さらに熱く、燦然と輝く青春の傑作
劇団四季ミュージカル「ウェストサイド物語」

8/21(日) 17:30 上越文化会館 大ホール

この舞台を観なければ、ミュージカルは語れない。
最新演出版『ウェストサイド物語』どうぞお見逃しなく!



撮影:下坂敦俊

STORY

ニューヨークの下町ウェストサイド。不良少年グループ、欧州系移民のジェット団とプエルトリコ系移民のシャーク団は、縄張り争いを繰り返している。ジェット団の首領リフは、シャーク団に決闘を申し込もうと思ひ、親友のトニーに立会人になってもらうため、ダンスパーティーに出るように頼む。一方、シャーク団の首領ベルナルドは、プエルトリコから妹のマリアを呼び寄せ、腹心のチノと結婚させようと考えている。パーティー会場ではジェット団とシャーク団はいがみ合い、翌日の決闘を約束する。しかし、そこで初めて出会ったトニーとマリアは仲間たちの争いの事も忘れ、一目で恋に落ちてしまう。翌日、マリアの働く衣装店で永遠の愛を誓うふたり。マリアは決闘を止めてくれるようにトニーに懇願する。トニーの必死の制止にもかかわらず、リフはベルナルドに刺されて倒れる。逆上したトニーはリフの手からナイフを奪い、ベルナルドに襲いかかる。それは一瞬の出来事だった。そして…。

料金 全席指定 S席 8,000円 A席 5,000円 B席 3,000円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。3歳以上要チケット。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800

コンサート

託児あり 6/4(土) 発売開始
(糸魚川公演のみ)

金管5重奏団
N響メンバーによるブラス・クインテット

9/3(土) 13:30 魚沼市小出郷文化会館

9/4(日) 13:00 糸魚川市民会館

NHK交響楽団トップメンバーによる華やかで躍動感溢れるブラス・アンサンブル。クラシックの名曲から映画音楽、ジャズまで楽しいトークと共に楽しんでください。

出演:菊本和昭(トランペット・首席)、井川明彦(トランペット)、木川博史(ホルン)、池上亘(トロンボーン)、池田幸広(チューバ)
曲目:ヘンデル/組曲「王宮の花火の音楽」より「歡喜」
ボイス/ウィリアム・ボイス組曲
エワルド/金管五重奏曲 第1番
ガーシュウィン/3つのプレリュード
カーマイケル/スターダスト
ピリー・メイ/グリーンホーネットのテーマ(映画「キル・ビル」より) 他
※曲目・曲順は変更になる場合があります。



菊本和昭(トランペット)

井川明彦(トランペット)



池上亘(トロンボーン)

木川博史(ホルン)

池田幸広(チューバ)

料金 全席自由 2,000円(当日500円増)
中学生以下 無料(要学生チケット) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 魚沼市小出郷文化会館 025-792-8811
糸魚川市民会館 025-552-5900

古典・伝統

7/1(金) 発売開始

歌舞伎の基礎知識をわかりやすく解説します!
はじめてのKABUKI

9/10(土) 14:00 南魚沼市民会館 多目的ホール
9/11(日) 14:00 津南町公民館(文化センター)

元NHKアナウンサー葛西聖司さんの解説による「はじめてのKABUKI」。歌舞伎の立ち回りが体験できるワークショップや牛若丸と弁慶の出会いを描いた秀作『五条橋』を上演します。

- 第一部:歌舞伎の見方 解説:葛西聖司
 - 第二部:歌舞伎ワークショップ 解説:花柳辰蔵
 - 第三部:歌舞伎舞踊「五条橋」 弁慶:花柳琴臣 / 牛若丸:花柳夢喜龍
- ※配役はやむを得ず、変更となる場合があります。

『五条橋』あらすじ

場所は京の都の五条橋。源牛若丸が、夜ごと橋に立ち、味方になりそうな勇士を探しています。ここに比叡山の西塔の血気盛んな武蔵坊弁慶は牛若丸のことを聞きつけ、取り押さえ、召し使うことを考えます。自慢の薙刀を携え、五条橋に向かう弁慶、そして牛若丸と対峙します。しかしながら弁慶は牛若丸のことを女性と思い、橋を通り過ぎようとする。一方、牛若丸にとって弁慶は勇士を探して五条橋に立つてから、千人目の男だったのです。牛若丸は腕試しを弁慶と戦いを挑みます。弁慶と牛若丸の有名な場面を切り取った作品です。能仕立ての荘厳な「橋弁慶」と比べ、衣裳や小道具など、とても親しみやすい作品といえるでしょう。安政六年に上演されたものが伝承されているとされています。

参考:日本舞踊全集(1977)



【解説】葛西聖司(かさいせいじ)
アナウンサー・古典芸能解説者
東京都生まれ、中央大学法学部卒。NHKエグゼクティブアナウンサーとしてテレビ・ラジオのさまざまな番組を担当してきた。現在はその経験を生かし、歌舞伎など古典芸能の解説や講演、また日本伝統文化の講義などで大学の教壇にも立ち、朗読教室や執筆活動も続けている。



ワークショップの様子

料金 全席自由 1,000円
中学生以下 無料(要学生チケット) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 南魚沼市民会館 025-773-5500
津南町公民館 025-765-3134

古典・伝統

【湯沢公演】7/18(月・祝) 発売開始 【小千谷公演】7/22(金) 発売開始

身体丸ごと感じる和太鼓の響き!
鼓童交流公演

9/19(月・祝) 14:00 湯沢町公民館
9/24(土) 14:00 小千谷市民会館

太鼓って楽しい!観て、聴いて、叩いて、太鼓の魅力を五感で感じよう!太鼓体験や演奏者の語りを交え、迫力とエネルギー漲る鼓童をより身近に感じる舞台。

太鼓芸能集団 鼓童

新潟県佐渡島を拠点に、和太鼓を中心とした伝統芸能の新しい境地を切り拓くべく精力的な活動を行っている太鼓芸能集団。「ワン・アース(一つの地球)・ツアー」と題した国内外の公演を中心に活動し、47ヶ国での公演実績がある。

交流公演とは

「できるだけ近い距離で本物の音をお届けし、和太鼓や和楽器の楽しさを感じてもらいたい」という熱いメッセージをお届けするプログラムが「鼓童交流公演」です。太鼓の魅力、太鼓を打つ楽しさを知ってもらうことはもちろん、その太鼓を叩く私達自身に接する場を創りだし、元氣や勇氣、自信と希望、そして自分自身の発見につながる交流の場がもてる公演です。



©岡本隆史

料金 全席自由 2,000円(当日500円増)
中学生以下 無料(要学生チケット) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 湯沢町公民館 025-784-2460
小千谷市民会館 0258-82-9111

ミュージカル・演劇・舞踊

託児あり 7/16(土) 発売開始

劇団四季 原作:斎藤惇夫「冒険者たち ガンバと15ひきの仲間」
劇団四季ファミリーミュージカル
「ガンバの大冒険」

10/29(土) 14:00 見附市文化ホール アルカディア
11/5(土) 14:00 柏崎市文化会館 アルフォーレ

未知への冒険が教えてくれる、「勇気」「優しさ」「絆」そして「友情」。劇団四季が贈る感動の舞台。

「ガンバの大冒険」原作者 新潟県出身 斎藤 惇夫さんからのメッセージ

原作の小説を書いたのは、八丈島を訪れたときに、あるイタチに出会ったことがきっかけでした。もともと八丈島のイタチは、ネズミを駆除するために持ち込まれたものです。そして、私が見たイタチは、太陽の光を受けて体が白く輝いていたのです。とても印象に残り物語にしようと思ったのですが、私が主人公にしたのは、人間の都合によって住み家を追われるネズミたちの方でした。八丈島のネズミたちのように、世の中には過酷な運命やまもらないものが溢れています。若者たちは、自分の力ではどうにもならない、大きな社会という壁にぶつかるところもあるでしょう。愛を追い合わせる幸福の裏には、必ず悲しい別れのときがやってきます。この私たちを取り巻く生きづらさや閉そく感、時代を追うごとに大きくなっていくと思います。ですが、どうかガンバのように大きな壁に立ち向かい、乗り越えてゆく勇気を失わないで欲しい。どんなときも、前を向いて生きて欲しい。恐れることなく、人生という大海を自由に放して欲しい。それが、この物語に込めた私の願いです。

劇団四季オフィシャルHPより



料金 全席指定 3,500円 高校生以下 2,000円
※3歳未満の入場はご遠慮ください。3歳以上要チケット。

お問合せ 見附市文化ホール アルカディア 0258-63-5321
柏崎市文化会館 アルフォーレ 0257-21-0010

コンサート

託児あり 10/15(土) 発売開始

(上越公演のみ)

これが聴きたい!アンコール“超名曲”ベスト20!
チェコ・フィル・ストリング・カルテット

2017/1/28(土) 14:00 上越文化会館 大ホール
1/29(日) 14:00 新発田市民文化会館

名門チェコ・フィルの名手たちが贈る幸せいっぱいの時!誰もが知っているクラシックの名曲から、タンゴ、デューク・エリントン、ビートルズまで永遠に色褪せることない、珠玉の名曲をお楽しみください。

- 出演:マグダレーナ・マシュラニョヴァー(第一ヴァイオリン)、ミラン・ヴァヴジーネク(第二ヴァイオリン)、ヤン・シモン(ヴィオラ)、ヨゼフ・シュバチェク(チェロ)
- 曲目:G線上のアリア、ユモレスク、乙女の祈り、ドナウ川のさざ波、ミッシェル、ラ・クンパルシータ、A列車で行こう…他20曲
- ※曲目・曲順は変更になる場合があります。



チェコ・フィル・ストリング・カルテット

1992年、チェコ・フィルハーモニー管弦楽団の主要な団員たちによって結成された。メンバー全員、様々な室内アンサンブルでも活躍している。結成以来、クラシック音楽のみならずポピュラー音楽の人気作品までレパートリーに取り込んでいるのが特徴で、演奏の場はコンサートホール、学校鑑賞会、ホテルのサロン、会議場など多岐に渡っており、クラシック音楽の普及に熱心に取り組んでいる。歴史ある名門オーケストラのメンバーが奏でる親しみやすい音楽とその優れた演奏は幅広い層に支持され、とりわけ若い世代がクラシックに関心を持つ機会を増やすことにも大きく貢献している。2007年初来日。今回早くも9度目の日本公演となる。

料金 全席自由 2,000円(当日500円増)
中学生以下 無料(要学生チケット) ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問合せ 上越文化会館 025-522-8800
新発田市民文化会館 0254-26-1576

コンサート

マイタウン・コンサート2016

新潟県出身・在住の演奏家によるお話付きの楽しいコンサートを県内各地にお届けします!

アンサンブル・オピリー

6/9(木) 19:00
粟島浦小中学校

新潟県を中心に演奏活動を行っているプロの音楽家集団アンサンブル・オピリー。五つの弦が奏でる美しい調べをご堪能ください。

出演: 佐々木将公(ヴァイオリン)、阿部智子(ヴァイオリン)、加野晶子(ヴァイオリン)、片野大輔(チェロ)、星野勝彦(コントラバス)
曲目: モーツァルト/アイネ・クライネ・ナハトムジーク
R. ロジャース/サウンド・オブ・ミュージック メドレー
ビバルディ/「四季」より夏 他



撮影中村修

料 金	入場無料
お問合せ	粟島浦村教育委員会 0254-55-2114

新潟ブラス☆ブラス☆ブラス

7/3(日) 14:00 青海総合文化会館(糸魚川市)
8/27(土) 19:00 さんぼく会館(村上市)
9/3(土) 14:00 まつだいふるさと会館(十日町市)
9/16(金) 14:30 長岡市中之島文化センター

新潟を中心に各地で活躍する「新潟ブラス☆ブラス☆ブラス」のメンバーによるコンサート。楽器の魅力、音楽の楽しさが一杯詰まったコンサートをお楽しみください!



料 金	全席自由 500円 中学生以下 無料
お問合せ	糸魚川公演: 糸魚川市民会館 025-552-5900 村上公演: さんぼく会館 0254-77-3798 十日町公演: 十日町市生涯学習課(中央公民館内) 025-757-8918 長岡公演: 長岡市中之島文化センター 0258-66-1310

平成28年度文化活動支援助成団体決定 平成28年度 県民文化活動推進事業は下記の通り決定しました。

申請団体名	団体所在地	事業名	開催日	会場
子ども劇場おやこ劇場 新潟県センター	新潟市	新潟おやこ劇場40周年記念事業「あかちゃんのはじめてげきじょう。」	5/14~3/12	県内各地域31カ所
直江津民謡保存波路会	上越市	直江津民謡保存会波路会 95周年記念発表会	5/29	上越文化会館
歌と邦楽による「竹取ものがたり」公演実行委員会	上越市	歌と邦楽による「竹取ものがたり」上越公演	7/17	上越文化会館
社会福祉法人 みんなでいきる	上越市	第二回 アールブリュット展 in 上越	7/23~8/14	ミュゼ雪小町
ハロー!ブックス実行委員会	佐渡市	佐渡の新しい音頭「ハロー!佐渡島音頭」による地域活性化プロジェクト(仮)	7/23~9/18	旧川茂小学校体育館 ほか
三条楽音祭実行委員会	三条市	三条楽音祭	9/11	中浦ヒメサユリ森林公園
妙高山麓男声合唱団	妙高市	北陸新幹線開通一周年記念・妙高戸隠国立公園制定記念男声合唱フェスティバル in 妙高	9/18	妙高原メッセ
奥阿賀・魅力ある野外舞台実行委員会	阿賀町	第1回奥阿賀 魅力ある野外舞台開催事業	9/24	阿賀町豊実下野
かしわざき音楽商店街	柏崎市	柏崎 音市場 2016	9/24~9/25	柏崎市街地約20カ所
うおぬまマイオータムコンサート2016 実行委員会	魚沼市	マイオータムコンサート 2016	9/25	魚沼市小出郷文化会館
たんねのあかり実行委員会	柏崎市	たんねのあかり 2016 道祖神・大和舞とともに	10/8	柏崎市谷根地区全域
県央地域に舞台芸術を育む会	加茂市	「県央地域に舞台芸術を育む会」発足5周年記念パレエ「白鳥の湖」(オーケストラ付)公演	11/27	加茂文化会館
ごせん市民ミュージカル上演委員会	五泉市	ごせん市民ミュージカル「五つの泉の物語(仮)」	12/18	五泉市さくらんど会館

Culture Niigata

- 発行回数 年4回(5月、8月、11月、2月)
- 発行部数 15,000部
- 配布先 市町村、公民館、文化施設、金融機関、大学等

- 発行 公益財団法人 新潟県文化振興財団
- TEL 025-228-3577 FAX 025-228-3818
- E-mail jigyou@niigata-bunka.jp WEB http://www.niigata-bunka.jp
- Address 〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-13

「カルチャーにいがた」送付について

「カルチャーにいがた」をご希望の方には郵送料実費にてお送りしています。住所、氏名、希望する部数を明記の上、返信用切手(140円/1冊)を添えて、新潟県文化振興財団までお申し込みください。複数冊ご希望の場合はお問い合わせください。



舞台裏から、芸術の新たな魅力を発信!

舞台を制作しているのはアーティストだけではない。音楽・文化・芸術をもっと身近に感じてもらうためここでは裏方で活躍する人々を紹介。第四回目は「衣裳」の仕事について長年、歌舞伎の衣裳を担当してきた辻正夫さんに話を聞いた。

(株)松竹衣裳
辻 正夫

先輩の仕事を見て
覚える職人の世界

歌舞伎や演劇の華やかな舞台を、衣裳の側面から長年支えてきた、松竹衣裳の辻正夫さん。現在は管理職で、部下たちのマネジメントや舞台が円滑に運ぶための調整役として、舞台や打ち合わせの場にまめに足を運ぶ。衣裳の仕事は、公演ごと任される立場になると、舞台の内容に合わせて衣裳プランをたてるところから始まるという。「舞台のプロデューサーの方たちと打ち合わせをし、たとえば再演の場合、以前の衣裳はそのまま使えるかをチェックしてメンテナンスします。加えて新しい衣裳を作る必要がある場合は時間がかかるので早めに発注しておく。そうして準備した衣裳を自分が担当する役者さんの寸法や希望に合わせて整え、舞台上の進行にあわせ、どういう順番でどのタイミングで着せるのかを覚えて、本番は役者さんの体調なども鑑みて着せていく。役者さんと意志の疎通が密にあるのでコミュニケーション能力もとても大切です」

辻さんの祖父は落語家で、父は和装小物店に勤務し、母も和裁が趣味と、「和」の文化の中で育った。そんな彼は自然に着物に興味を持つようになり、歌舞伎の衣裳を手がけられる松竹衣裳に入社したという。「といっても、和裁は全くできませんでした。衣裳担当も役者さんに合わせて桁(「ゆき」着物の背の縫い目から袖足までの長

さ)を直したり、ちょっとした裁縫の技術は必要なんです。入社後はそういった和裁や着付けなど、仕事に必要な技術の基本を教えてください。松竹衣裳の着物の着せ方は独特なので、凝り固まった前知識はないほうがいいかもしれません」

基礎を教わった後は、まずは先輩に付いて実際の衣裳を畳んで棚に戻すなどの作業から始め、衣裳に触れながらその種類を覚えていく。歌舞伎の現場に出ると、最初は大部屋で着付けを担当したり、役付きの方に付いている先輩の手伝いから始めるのだ。「現場に出て役者さんに着せると、人によって着付けの具合や微妙な桁の直しも発生し、ものすごく勉強になります。また、この仕事はマニュアルなどは存在せず、先輩の技術から学んでいきます。今は違うかも知れませんが、私の時は見て覚えるという感じで、やさしい先輩はほとんどいなくて本当に恐かった(笑)。職人的な世界なので、楽屋に入って先輩が着付けやアイロンがけをしている時は、部屋の隅で正座して見ていました」

最初は、お芝居の内容がわかっていないため、次に着せかえるタイミングがつかめないなど、さまざまな苦労がある。が、歌舞伎の舞台は約1カ月続くので、徐々にその作品のタイミングもつかめ、先輩が衣裳を手入れする様子も見て、手伝えるようになるそう。しかし1つ覚えると、次の段階の仕事に進み、覚える仕事は限りなく、最初の数年は一息つく暇も全くなかったという。特に、自分で考えなくてはいけないことが多いことが大変だとか。

伝統の継承と新たなチャレンジを 衣裳から歌舞伎を繁栄させていきたい

松竹衣裳作業場(東京・八丁堀)

「たとえば先輩から町人役の衣裳を棚から持ってきてと言われ、自分で一式揃えて持っていくと、違うと言われる。何が違うかは教えてくれず、それを何回も繰り返し、結局正解の理由は教えてもらえないんです。未熟なうちは、自分が着せにいくと役者さんに拒否されたり悔しい思いもたくさん経験しました。そういう中、先輩に負けたくないというまっすぐ着せられるようになりたいと競争心も芽生え、自分なりの目標も常に抱くように。逆にそういう気持ちがないと、厳しい日々を耐え抜けなかったかもしれません」

自分が仕事を覚えて成長していくと、それに合わせて担当する役者も、「名題下」から「名題」や「幹部」へと段階を経ていく。そんな中、辻さんが最初に達成感を感じたのは、舞台衣裳のチーフとして、事前打ち合わせから本番の仕切りまで1つの舞台を任された時だ。それは歌手の郷ひろみさん主演の演劇の舞台だった。

「再演の舞台でしたので、衣裳は前の時と同じものをそろえましたが、メンテナンスや、役者さんの寸法に整えたりする事前準備は山ほどありました。本番ではフリーランスの衣裳担当者も入ったのでみんながその場で間違いなく着せられるよう、着せる順番を書いた札を役ごとに衣裳に付けておいたんです。ところが本番の時、その札を勝手にほどいてしまい『どういう順番で着せるんですか?』と聞いてくる人がいて、本当に困りました。どうしてそういうことをするのかと少々切れ気味になったりして(笑)。でも何とか初日を無事に終えた時の安堵感は忘れられません」

團十郎さんと 過ごした14年間

また辻さんが思い出深いのは、松竹衣裳に入社して7年目から任された市川團十郎さんと過ごした14年間だ。「誰もが知る、團十郎さんを担当できるのはうれしかったですが、お話が来た時は自分にできるのか不安でした。主役の衣裳担当になると周囲の見る目が変わるんですね。私が廊下の真ん中をただ歩いているだけで『さすが團十郎さんの衣裳になると違うね』など冷やかされて(笑)。だからよりいっそう謙虚に振る舞っていたと思います」

歌舞伎の公演は年間約10カ月あり、担当になると地方巡業も含めてずっと役者と一緒。家族よりも長い時間を過ごすので、その日その日の微妙な体調もわかるようになる。

「印象的なのは、團十郎さんの体調が悪かった時のこと。『勸進帳』のラストで、弁慶が花道を通って去り、揚幕で引込むシーン。そこから重い衣裳のまま奈落を通って楽屋に戻るの、健康な時でもつらいこと。ですから体調が悪い時は、私が揚幕に衣裳を脱がせにいきますと言ったら、大丈夫だと断られて。その時、市川宗家のプライドを強く感じました。本当に強くてやさしい方で、私はずいぶんかわいがっていただきましたね」

辻さんが歌舞伎の衣裳担当として大切にしていることは、伝統の継承と新たなチャレンジだと言う。「私たち衣裳だけではなく、床山さん、大道具さんなど裏方で大切なのは、無形文化財である歌舞伎の伝統を守り、次世代に受け継いでいくこと。衣裳にはストーリーや模様、バランス、色合いなどさまざまな決まりごとがあります。もし役者さんの意向で微妙に変えても、私たちは基本を知った上でそれを行わなくてはなりません」

新たな挑戦はたとえばスーパー歌舞伎だ。『ヤマトタケル』はもちろん近年は『ワンピース』が注目された。「若い層がスーパー歌舞伎を生で見たい、今度は本来の歌舞伎を見たいと思ってもらえるとうれしい。我々は常に攻めと守りを同時に行い、歌舞伎という文化を繁栄させることが務めです。お客様が来てくれるからこそ我々も伝統職人に仕事を発注でき、技術も継承されていくわけですから」

最近、歌舞伎の衣裳の展示も手掛ける辻さんは、伝統職人の技術の結晶である衣裳を遠目からではなく、間近で多くの人にみてもらい、劇場にも足を運んでみたいと思ってくれたらありがたいと言う。

最後にこれから衣裳担当の仕事につきたい人へのアドバイスを伺った。

「一番大事なのは、その仕事が好きで、どうしてもやってみてみたい強い気持ち。衣裳の仕事は休みが不規則で、心身ともにきついのので自分の夢や目標がないと続きま

せん。松竹衣裳の場合は、和裁や着付けの基本は入社してから教えるので、そういった技術より、熱意と忍耐力があってきちんと人とコミュニケーションがとれる人が向いています」と締めくくった。

次号-シリーズ-URAKATAは音響にスポットをあてます。



(株)松竹衣裳 辻 正夫

1969年東京生まれ。(株)松竹衣裳 演劇部部長。現在はマネジメントの仕事を行っているが、入社以来、主に歌舞伎の衣裳を担当。専属として、市川團十郎さんをはじめ、そうそうたる歌舞伎俳優を担当してきている。

公演情報

松竹大歌舞伎

出演/市川染五郎、市川高麗蔵、中村歌昇、中村孝太郎、嵐橋三郎 他
7月26日(火) 新潟県民会館 大ホール 昼の部 13:30開演 夜の部 18:00開演
(詳細はP8)